

授業科目名 (ナンバリングコード)	スポーツパフォーマンス学特講	授業形態	講義	授業科目区分	基礎科目 (スポーツ総合科学)
担当教員名	前田 明・金高 宏文・高橋 仁大・山本 正嘉・竹中 健太郎			補助担当者名	
単位数	2 単位	履修年次	—	受け入れ人数	—
授業の概要 及び達成目標	スポーツパフォーマンス学とは、スポーツ現場の実践知を記述・説明・予測・操作できるようにし、実践研究論文として学術的に形式化するための方法論を学ぶ学問である。自身でも実践研究の論文の作成ができるようになるため、当該研究の発表の場である『スポーツパフォーマンス研究』に掲載された過去の論文を購読し、それを題材として実践研究とは何か、またどのように論文をまとめるべきかについて理解を深める。				
成績評価の方法	□学期末試験の成績 (%) ■授業への取り組み状況 (50%) ■レポート等の提出状況 (50%) を総合的に評価する。				
成績評価の基準	授業への積極的な参加態度および各授業者から提出された課題 (5題×20点) の達成度から総合的に評価する。				
テキスト、教材 参 考 書	テキスト：『体育・スポーツ分野における実践研究の考え方と論文の書き方』福永哲夫・山本正嘉編著、市村出版 (2018) 参考書：『アスリート・コーチ・トレーナーのためのトレーニング科学』山本著 (市村出版、2021)、『スポーツパフォーマンス研究』 (http://www.sports-performance.jp/) にこれまでに掲載された研究論文				
履修条件・ 関連科目	特になし	備考(教員メッ セージ含む)			
オフィス・アワー	随時だが、事前にアポイントをとることが望ましい 前田 (明) (スポーツパフォーマンス研究センター) 金高 (大学院棟3階 4教員室) 高橋 (研究棟8階809教員研究室) 山本 (スポーツトレーニング 教育研究センター2階センター長室) 竹中 (研究棟5階507教員研究室)				
授業計画					
回	担当教員名	授業内容		授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	前田 明	スポーツパフォーマンス学の考え方		講義内容の予習と復習 (1時間)	
2	山本 正嘉	スポーツパフォーマンス研究の実例 (トレーニング①)		講義内容の予習と復習 (1時間)	
3	〃	スポーツパフォーマンス研究の実例 (トレーニング②)		講義内容の予習と復習 (1時間)	
4	〃	スポーツパフォーマンス研究の実例 (その他)		講義内容の予習と復習 (1時間)	
5	高橋 仁大	スポーツパフォーマンス研究の実例 (テニス・球技)		講義内容の予習と復習 (1時間)	
6	〃	スポーツパフォーマンス研究の実例 (ゲームパフォーマンス分析)		講義内容の予習と復習 (1時間)	
7	〃	スポーツパフォーマンス研究の実例 (その他)		講義内容の予習と復習 (1時間)	
8	金高 宏文	スポーツパフォーマンス研究の実例 (陸上競技)		授業の振り返りと発表資料の作成 (1時間)	
9	〃	スポーツパフォーマンス研究の実例 (コッ・カンの分析)		授業の振り返りと発表資料の作成 (1時間)	
10	〃	スポーツパフォーマンス研究の実例 (その他)		授業の振り返りとレポートの作成 (2時間)	
11	竹中 健太郎	スポーツパフォーマンス研究の実例 (剣道)		講義内容の予習と復習 (1時間)	
12	〃	スポーツパフォーマンス研究の実例 (武道)		講義内容の予習と復習 (1時間)	
13	〃	スポーツパフォーマンス研究の実例 (その他)		講義内容の予習と復習 (1時間)	
14	前田 明	スポーツパフォーマンス研究の実例 (野球・球技)		講義内容の予習と復習 (1時間)	
15	〃	スポーツパフォーマンス研究の実例 (その他・まとめ)		講義内容の予習と復習 (1時間)	